

第8期川崎市スポーツ推進審議会 第5回会議 摘録

日 時：令和7年10月10日（金） 18：30～20：05

場 所：川崎市役所 本庁舎1階101会議室

出席者：齋藤 実（会長）、菊地 正（副会長）、飯田 路佳、松澤 淳子、馬嶋 正和
増山 雅久、山川 佳美、丹野 典和、室谷 龍子、北野 隆生、渡部 修治
坂本 竜一、田代 さとみ、中島 賢志（敬称略）

欠席者：後藤 建人（敬称略）

事務局：市民文化局市民スポーツ室

中根室長、荻田担当課長、磯崎担当課長、白石担当課長、石床担当課長、
高橋担当課長、水溜担当係長、高良職員

議事説明員：教育委員会事務局健康教育課 小竹課長

傍聴者：なし

●会議次第

1 開会

2 議事

- （1）川崎市スポーツ推進計画について
- （2）令和6年度スポーツ関係事業 実施報告について
- （3）令和7年度上半期スポーツ関係事業 実施報告について
- （4）その他

3 閉会

●審議会第5回会議議事録

	1 開会
水溜係長	<p>定刻になりましたので、ただいまから第8期川崎市スポーツ推進審議会第5回会議を開催いたします。</p> <p>はじめに川崎市から御挨拶を申し上げます。 中根室長、よろしくお願いします。</p>
中根室長	<p>本日は、事業報告など定例的な報告もございますが、3月の審議会でも御意見をいただいたスポーツ基本法の改正に伴う市のスポーツ推進計画の改定時期に関する議題を後ほど御説明させていただきたいと考えております。どうぞよろしくお願いいたします。</p>
水溜係長	<p>(終了後) ありがとうございます。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・新規委員紹介 → 丹野委員 (川崎市スポーツ協会) ・会議成立の確認 → 10/15 名出席のため過半数出席により成立 (飯田委員、馬嶋委員、後藤委員、坂本委員、中島委員から遅刻または欠席の連絡あり) ・議事公開 → 公開 ・傍聴者の確認 → なし ・議事録の作成 → 要約方式で作成として異議なし
水溜係長	<p>それでは、議事に移りたいと思います。以降の議事進行につきましては、齋藤会長にお願いしたいと存じます。 齋藤会長、よろしくお願いいたします。</p>
齋藤会長	<p>よろしくお願いいたします。こちらに資料がありますけれども、非常に重要な案件が入っております。スポーツ基本法については、思った以上に大きな改正がなされていまして。それも踏まえての今回の議題となっておりますので、疑問、御質問がございましたら、積極的に御発言をいただければと思います。 それでは議事に移りたいと思います。よろしくお願いいたします。</p>

齋藤会長	<p>（１）川崎市スポーツ推進計画について</p> <p>それでは、議事（１）「川崎市スポーツ推進計画」について、事務局から説明をお願いいたします。</p>
荻田課長	<p>資料１－１ 川崎市スポーツ推進計画改定の方角性について</p> <p>資料１－２ スポーツ基本法改正法、法政令等の概要及び留意事項</p> <p>参考資料２ スポーツ基本法新旧対照表</p>
齋藤会長	<p>ただいまの説明につきまして、委員の皆様から御意見・御質問等ありますでしょうか。</p>
渡部委員	<p>２年間延長は妥当だと思います。その上で確認ですが、ｅスポーツについては、先ほどの説明では資料１－１の２ページに「多様なスポーツの機会の確保のための環境の整備」と書いてあるのでｅスポーツをスポーツとして定義したのかなと思い、改正の条文を見ましたが、どこでそれが読めるのかが分かりませんでした。ｅスポーツの定義について、どのように決まったかというのを教えてください。もう１点、資料１－１の４ページに延長期間における課題等に対する取組として１から５の視点での課題が記載されていますが、今後は「する」「みる」「ささえる」に加え「あつまる」「つながる」が明記されるということですが、今後課題を設定していくうえで、「あつまる」「つながる」がここに入ってくると、現在の視点４「パラスポーツの推進」と視点５「若者文化の推進」はどうなるのでしょうか。</p>
中根室長	<p>４ページの説明は、あくまで今の計画の説明となっています。「あつまる」「つながる」については、今後新しい計画を策定する時にどう盛り込んでいくかというのを検討していきます。</p>
渡部委員	<p>今まで入っていたパラスポーツの推進と若者文化の推進は当然今後も入れていくのでしょうか。</p>
中根室長	<p>今までこういう形で掲げてきた以上は、何らかの形で残していく予定です。</p>
荻田課長	<p>基本目標の成果指標である「する」「みる」「ささえる」に加え、パラスポーツと若者文化についてはアンケート調査で大きな動きがあったため、特出しさせていただきました。</p> <p>１つ目の御質問のｅスポーツについては、資料１－２の４ページの（１１）に書かれているものが、法律案で国が示しているところです。条文としては、</p>

	細かくこれが e スポーツというのは出てきていません。
渡部委員	ということは、e スポーツの位置付けはまだ決まっていないということでしょうか。
荻田課長	内容がどうなるのかはこれから国が基本計画に落とし込んでくると思われます。
中根室長	資料 1－2 の 10 ページに唯一 e スポーツという言葉が出てきています。逆に言えば、これだけしか入っていないのですが初めて入ってきた部分になります。先ほど荻田が申し上げたように、e スポーツが何を指すのかはしばらく議論されるかと思いますが、e スポーツというカテゴリーが社会の中に位置付けられてきたというのは間違いないと思います。ただ、スポーツ基本計画の中でどうなるかは私たちも見えてないので、位置付けるべきなのか、位置付けるとしたらどのような位置付けをするのかは議論が必要かと思います。
荻田課長	今後の流れですが、計画期間を延長するということは、今回の審議会の意見を踏まえて庁内で最終決定しまして年内にホームページで公表したいと考えております。
齋藤会長	現状の目標値の設定について、今の計画の中で見直しながら、進捗を確認しながら設定していく部分もあるかと思います。また、体力テストの結果など他部署と協力していきながら頑張っていただきたいと思います。
事務局	議事の途中ですが、今回から委員に就任していただきました馬嶋委員が到着されましたので御紹介させていただきます。川崎市医師会から御推薦の馬嶋委員でございます。
馬嶋委員	(馬嶋委員あいさつ)
事務局	ありがとうございます。議事に戻ります。
齋藤会長	御意見ある方はいますでしょうか。
増山委員	資料 1－1 の 6 ページの週 1 回以上のスポーツ実施率の目標値について、R 7 の目標値が 54.0%となっていて、R 9 の延長後の目標値が 47.6%となっていますが、こんなばらばらでいいのでしょうか。スポーツを支える活動

	<p>に年1回以上参加した人の割合も、R7の10.0%からR9は8.2%と下がっていますが、前の目標値はあまり重視されてないのでしょうか。</p>
荻田課長	<p>ある程度高い目標を設定してそれに向かっていくというのがありますが、実際に今の市の動きとしては、ちょっと背伸びするより現実的な目標設定をするところがあります。スポーツを支える活動に年1回以上参加した人の割合の10.0%というのなかなか達成ができていないというのもありますので、現実的な数値で、総合計画の市民アンケート調査のR5とR7の数値を参考にしながら設定しています。週1回以上のスポーツ実施率については、R5が47.6%でR7が44.7%でしたので、まずはR5の数値に戻さなければいけないという考えで設定しています。</p>
増山委員	<p>PDC Aというのがあるが、目標値に向かって全員が何をやるのかいうところをしっかりとしないと重要視しなくなってしまうので、そういうところも意識しないと思うのですが、そのあたりいかがでしょうか。</p>
中根室長	<p>今回の資料は、青とオレンジで取り方の違うアンケートを並べて比較のように見えてしまっているのが分かりづらかったと思います。</p> <p>青い方については、総合計画のアンケート調査におけるスポーツの部分だけを切り取っています。今後はオレンジの方は参考にしつつ、青色の全市調査の結果をベースにやっていきます。PDC Aの御指摘はおっしゃる通りですが、やはりコロナで一回落ちたところを上げていくというところで、全市的な回復傾向をどう現実的に見るかという議論をさせていただきました。数値だけを見ると後ろ向きに見えてしまうかもしれませんが、そのような議論を経てこのような形にさせていただきました。</p>
松澤委員	<p>第3期スポーツ推進計画を策定する際は、総合計画のアンケートをもって作るということでしょうか。</p>
荻田課長	<p>成果指標は別として、実際にどのような課題があるかといった課題の把握は必要かと思いますので、スポーツ推進計画におけるアンケート調査は実施したいと考えています。</p>
松澤委員	<p>成果指標については青色の方の調査の数値を使用し、それ以外の第3期計画の数値についてはまた別途アンケートを実施してということですね。</p>
齋藤会長	<p>次の議題に移ります。</p>

齋藤会長	<p>（２）令和６年度スポーツ関係事業 実施報告について 19:10～</p> <p>続いて、議事（２）「令和６年度スポーツ関係事業実施報告」について、事務局から説明をお願いいたします。</p>
荻田課長	<p>資料２－１ 「第２期川崎市スポーツ推進計画 第１次実施計画の進捗状況について」</p> <p>資料２－２ 令和６年度スポーツ関係事業一覧</p> <p>資料２－３ 令和６年度スポーツ関係事業 実施状況</p>
齋藤会長	委員の皆様から御意見・御質問等ありますでしょうか。
丹野委員	<p>指標で気になる点があるので第３期策定時の成果指標を設定する際に検討いただければと思いますが、基本方針２について、例えば先ほど説明があったねりんピックへの選手派遣人数のような、開催地や種目数などの理由によって人数が変わってきってしまうような指標ではなく、できれば実際にスポーツセンターの６０歳以上の方の人数であるとか、そういうような指標が取れると良いのかなと思いました。現実的にどのような数値が取れるのかは分かりませんがそのような工夫は必要だと思います。</p> <p>また、基本方針４の個人型トップアスリート助成の実施件数についても、おそらく予算の上限数だと思いますが、令和４年からずっと１０件となっていますので、そのような天井があるようなものを指標とするのはどうなのでしょう。第３期策定の時は、そのあたり工夫をしてもらいたいと思います。</p>
荻田課長	ありがとうございます。策定まで２年間の時間がありますので、情報を整理しながら進めていきたいと思います。
齋藤会長	ほかに御意見・御質問がないようでしたら、次の議事に移ります。
齋藤会長	<p>続いて、議事（３）「令和７年度上半期スポーツ関係事業 実施報告」について、事務局から説明をお願いします。19:35～</p> <p>資料３ 「令和７年度上半期スポーツ関係事業 実施報告」に沿って説明</p>
荻田課長	・生涯スポーツ、地域スポーツ（スポーツ室１～３）
磯崎課長	・スポーツのまちづくり（プロ・企業スポーツ）（スポーツ室４～６）
白石課長	・競技スポーツ、パラスポーツ（スポーツ室７～１３）
石床課長	・若者文化（スポーツ室１４～１７）
小竹課長	・学校体育（学校体育１～３）

齋藤会長	報告事項ということでございますが、ただいま事務局から説明があった内容につきまして、委員の皆様から御質問などございましたら、お願いします。
丹野委員	若者文化の拠点整備について、資料には国道409号道路用地と書いてありますが、あと何年くらい利用が可能なのでしょうか。
石床課長	我々としては、こういった施設を最終的に民間企業が持続可能な形でやれればと思っています。その中でなぜD e N Aさんがここに連携してくれたかという、京急川崎のKANTOモータースクール跡地に1万5千人規模のアリーナを作る計画があり、その中にこういった若者文化のダンスやバスケなどができる場所を作っていきたいという考えをお持ちで、我々としても最終的にそこに繋げていくというところで、せっかくいろんな方が集まっていた中で、工事で5年くらい空いてしまうと、またそれが1からになってしまうため、そこを繋げるための仮設施設として整備させていただきました。新アリーナが2030年に開業する予定ですので、そこまで繋げていくために道路用地で開始した形です。
齋藤会長	騒音は大丈夫なのでしょうか。
石床課長	一番心配していたのがスケートボードですが、国道沿いにあるのでそこまで響かないです。ただ、イベントでMCやDJをいれて音楽を大きくに流した時は数件の苦情がありました。そのあたりはスピーカーの方向とかを考えていけないと思っています。
山川委員	情報提供ですが、今年度川崎ブレイブサンダースがキャリア教育と連携した教材提供ということで、全市の小学校と支援学校に配布されました。フロンターレのドリルも児童は喜んでいますが、体育とは別のところで子ども達をバックアップしてくださっているというところで御紹介させていただきました。
磯崎課長	今紹介いただいたのは、「KAWASAKI GLOBAL CHALLENGE NOTE」というキャリア教育の教材です。未来を見据えた形で、選手やコーチが幼少期にどういったことを行っていたか、夢を持つことが大事だということを1つの冊子にして小学5・6年生に配布させていただきました。これは全て川崎ブレイブサンダースさんから御寄贈いただいた形です。
飯田委員	いくつかお話したいのですが、まず6ページですが、全部で41団体あると

	<p>いうところで、このような表の作りになっているかと思いますが一番左に数字があると何団体あるか分かりやすいと思いました。また、9ページの初級パラスポーツ指導員養成講習会ですが、9月に行われたものは、大体何人くらいで、どれくらいの年齢層の方が参加されたのでしょうか。どんな方が興味を持って取り組まれているのか興味があったので、教えていただきたいです。</p>
白石課長	<p>若い方ですと高校を卒業したばかりの方からシニアの方まで幅広く参加されました。参加者数は15名で、民間のスポーツ施設に勤めている方で知識を身につけて実際に仕事に活かしたいというというのが一番多いです。その他にはアスリートで興味のある方や、引退して地域貢献という方もいらっしゃいます。</p>
飯田委員	<p>ありがとうございます。あと、13ページのKADOKAWA DREAMSと連携した小中学校等でのダンス出張体験会はとても素晴らしく良いことだと思いました。また最後に、資料には書いていないのですが、麻生区の王禅寺ふるさと公園という敷地の広い公園にはバスケットコートがありまして、色々な年代の人がバスケットボールで遊んでいる様子を見て市の方々が色々なことをやりつつも、地域でもそういうことが浸透しているのかなと思い、素敵なことだと思ったので御報告させていただきます。</p>
石床課長	<p>ここ1～2年で本格整備されたものです。我々もバスケなどをやれる場所を作るという中で、土地があるわけではないので、公園を管理している建設緑政局と連携をしているところです。場所等を検討して年間数か所、公園を整備するという取組がここ3～4年で始まったところです。その一環で王禅寺ふるさと公園も整備しました。</p>
飯田委員	<p>高校生と小学生など年代が混ざっているのがすごく良いと思いました。</p>
石床課長	<p>カワサキ文化会館でも、仕事終わりの社会人から放課後の小学生まで一緒にやっている姿もありました。</p>
松澤委員	<p>1ページのスポーツの日記念事業と7ページの川崎市スポーツフェスタが同じ日に行われるということですが、パッと見ると同じ日にやらない方が市民にとってはいいのではなかったり、同じ日にやった方が相乗効果としていいのではなかったり。同じようなことをやっているなら一緒にしてよりメジャーにした方がいいのではと思うのですがいかがでしょうか。</p>

荻田課長	<p>スポーツの日記念事業は、市内 7 区全 8 館のスポーツセンター等で同時に実施している事業で、施設ごとに特徴があります。同日にとどろきアリーナを含めた等々力緑地で川崎市スポーツフェスタを開催していますが、内容と場所は重ならないように開催し、一緒に回っていただけるようになっています。スポーツの日記念事業は卓球等を無料で体験できるものになっていまして、スポーツフェスタは事前申込制の体験教室と自由参加の体験ブースによるイベントとなっています。</p>
中根室長	<p>体育の日の時から開催していたもので、7 区のスポーツセンターで世代を限定せずに無料開放してスポーツを通じてたくさんの方に来ていただくという形で開催していました。</p> <p>川崎市スポーツフェスタはまだ 3、4 年程度しか開催していない事業でして、対象を小学 1～3 年生の低学年にフォーカスして、その世代にスポーツを楽しんでいただくために様々なものを用意し、それをスポーツの日にあわせて開催しているところです。松澤先生がおっしゃったように一緒にする・しないという議論は必要だとは思いますが、荻田が申し上げたように等々力緑地全体を使って開催するのがスポーツフェスタで、その中にある中原区のスポーツセンター的位置付けであるにとどろきアリーナではスポーツの日記念事業も併せて開催しているので、そこには相乗効果が生じていると思っております。</p>
齋藤会長	<p>ありがとうございました。ほかに御意見・御質問がないようでしたら、次の議題に移ります。</p>
齋藤会長	<p>続いて、議事（４）「その他」でございます。事務局から何かありますでしょうか。</p>
荻田課長	<p>特にございません。</p>
齋藤会長	<p>ありがとうございます。</p> <p>それでは最後に、本日の議事を通して委員の皆様から御意見・御質問等がありますでしょうか。</p>
各委員	<p>特になし</p>
齋藤会長	<p>それでは、予定されていた議事は以上となりますので、進行を事務局にお返しします。</p>

水溜係長	<p>3 閉会</p> <p>齋藤会長、議事進行ありがとうございました。</p> <p>最後に、事務局から次回の審議会の開催について御連絡いたします。</p> <p>このスポーツ推進審議会につきまして、第6回目は、年明けの3月下旬あたりで調整させていただければと考えております。</p> <p>本日御欠席の委員の方もいらっしゃいますので、次回開催日につきましては、改めて事務局から各委員へ連絡の上、個別に調整させていただきたいと思っております。よろしくお願いいたします。それでは、以上で本日予定した事項は全て終了いたしました。</p> <p>皆様、本日はお忙しい中、誠にありがとうございました。</p> <p>本日はお忙しい中、誠にありがとうございました。</p>
------	--